



法政大学経済学部 同窓会報



第97号 2026年(令和8年)5月1日
法政大学経済学部同窓会(略称 法政経友会)

発行人: 村田紀敏(同窓会会長) / 編集人: 執行部編集委員会
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 法政大学経済学部研究棟4階420号室
電話・FAX 042-783-2550 <http://www.hoseikeiyukai.jp/>
郵便振替口座001706-602070 三菱UFJ銀行橋本支店普通口座0166670
*事務所の開室日時は、火曜日と金曜日の9:30~15:30です

本会は、会員相互の親睦をはかり、経済学部および母校の発展ならびに社会・文教の進歩に寄与することを目的とする。(同窓会会則第3条)



じゃんけん大会で大いに盛り上がる会場



最弱王の2人には村田会長から王冠を授与

好天に恵まれた3月24日(火)に、日本武道館での学位授与式などに続いて、14時30分からは、市ヶ谷キャンパス富士見ゲート3階のつどひの間で、経済学部卒業、経済学研究科修了祝賀会が行われました。
竹口圭輔経済学部学部長、村田紀敏同窓会会長の祝辞などの後、今回も同窓会は「負けるが勝ち じゃんけん大会」を催しました。
これは、壇上の村田会長と卒業生全員がじゃんけんを行い、負けた者が残った次のじゃんけんに進み、こ

れを繰り返して最弱王(実は負けるが勝ち)を決めるというものです。
まずは、最弱王10人を決め、最弱王には村田会長から各1万円の商品券が贈呈されました。さらに10人の最弱王が5人ずつに分かれてじゃんけんをし、最弱王2名を決め、最弱王には、村田会長から商品券各1万円と王冠が贈呈されました。
このじゃんけん大会は、大学を卒業し厳しい社会に出ると、勝つてばかりということはない。負けてもめげず落ち込まず、挑戦し続けたい

2025年度経済学部卒業祝賀会で経済学部同窓会は今年も「負けるが勝ち じゃんけん大会」を開催し大盛況

いこともあるし、いつかそれがいい経験となり勝利をつかめる——という、先輩からの卒業生へのメッセージを込めたものです。
じゃんけん大会は会場全体が大盛り上がり。村田会長がじゃんけんカードを掲げるたびに、会場は大きな歓声に包まれました。
(写真・伊藤 章)

2026総会
オレンジの集いのご案内

*日時 6月6日(土) 10:30~
*場所 主婦会館 プラザエフ
(J.R.東京メトロ 四ツ谷駅前)

【第1部】
2026年度定期総会
10:30~

【第2部】
経済学部オレンジの集い
11:30~
(着席形式を予定)
講演・田中 優希教授
テーマ・社会課題の時代の「いい会社」

*会費 8000円 (予定)
(ご家族5000円)

参加を希望される方は、同窓会事務局に電話、FAXまたはメールにてお申し込みください。

■経済学部同窓会事務局
電話・FAX: 042-783-2550

メール: jimukyoku@hoseikeiyukai.jp

電話の場合、開局日は毎週火曜日・金曜日の9:30~15:30

なお、メッセージを残されても結構です。

五分咲きの桜がほころぶ中 第144回学位授与式を開催

3月24日（火）、桜五分咲きの日本武道館で、第144回法政大学学位授与式（卒業式）が開催されました。式は、午前（9時45分から11時10分まで）、午後（13時45分から15時10分まで）の二部制で行われ（経済学部は午前の部）、卒業生は学生証を提示のうえ入場、付き添い者は、入場証や人数の制限がなく自由に入場することができました。



学位授与式会場内風景



経済学部総代学位記授与 唐 勁然さん
（菅原琢磨 経済学部教授より）

位授与式（卒業式）が開催されました。式は、午前（9時45分から11時10分まで）、午後（13時45分から15時10分まで）の二部制で行われ（経済学部は午前の部）、卒業生は学生証を提示のうえ入場、付き添い者は、入場証や人数の制限がなく自由に入場することができました。

経済学部の「学位記」の交付は13時から14時30分まで市ヶ谷キャンパス富士見ゲート校舎の各教室で行われ、続いて14時30分から16時までは、富士見ゲート校舎3階「つどひ」で経済学部の祝賀会が行われました。卒業生に加えて経済学部同窓会員も参加し、経済学部卒業・経済学研究科修了祝賀会を、皆さんで祝うことができました。

なお、通信教育課程（全学部）の学位授与式は、9時45分から11時10分まで日本武道館で行われ、学位記交付は11時30分からボアソナードタワー26階スカイホールで、卒業祝賀会は13時からボアソナードタワー26階で行われました。

（文・菅野 里見／写真・法政大学提供）

2026年度入学式でコー・ダイアナ 法政大学総長が三つの推奨事項を語る

4月3日（金）、桜満開の日本武道館で2026年度入学式が開催されました。式典は午前（9時45分から11時10分）と午後（13時45分から15時10分）の二部制で行われ、経済学部や通信教育課程は午後の部でした。入場の際には、新生および付き添い者は「入学式入場証」を提出し、付き添い者は2名までとされました。

コー・ダイアナ法政大学総長は、式辞の中で次のように述べています。
（抜粋）

「皆さんに是非お願いしたいのは、ここにある機会と資源を、最大限に生かしてほしいということです。三つのことをお勧めします。一つ目は、少しだけ殻を破ってみ



皆さんに是非お願いしたいと
三つの推奨事項を語るコー法政大学総長

てください。そうすることで、自分でも知らなかった新しい自分に出会うかもしれません。そして、これまでとは違う新しい景色が見えてくるかもしれません。

二つ目は、深く、そして広く学ぶことです。——私は、誰にとっても大学教育は大きな価値があると思っています。はつき言えることがあります。勉強することで失うものは何もありません。しかし、得るものはたくさんあります。

三つ目は、批判的に考えることです。自分の頭で考え、判断する力を身につけてください。事実とそうでないものを見分ける力を育ててください。

すぐに簡単な答えを求めるのではなく、問いを持ってください。証拠を見てください。何が事実で何がそうではないのかを見極める力を養ってください。

法政大学は、皆さんが思い切り翼を広げ、自分の可能性を最大限に伸ばすことができる場所です」

（文・菅野 里見／写真・法政大学提供）



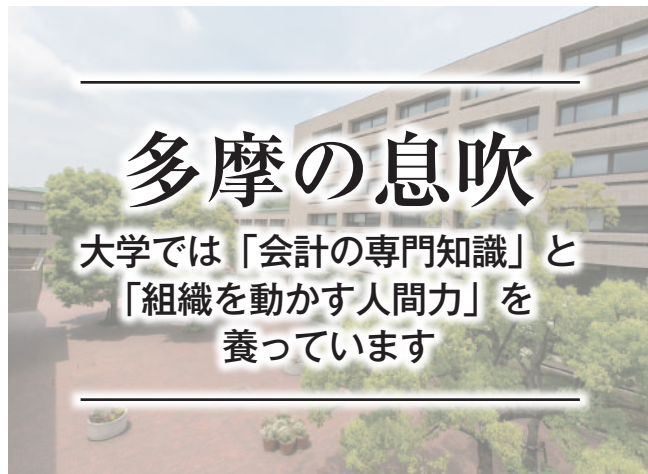
2025年度（2026年3月卒）の求人倍率は1・66倍であり、2024年3月卒の求人倍率（1・75倍）に比べ下落はみられるものの、売り手市場が続いている。6月中旬の内々定保有率は79・2%（前年比マイナス5・8ポイント）、11月下旬の内定保有率は93%まで上昇した（前年度比マイナス0・2ポイント）。内定数は平均2・3社で半数以上の学生が複数内定を得ている。2～5月に進路先と考えている企業・団体から内々定・内定を得る学生の割合が高く、中でも3月が最も高くなった。早期化は止まらず、3年生の12月以前に第1志望企業から内定を得た学生は、理系で12%超、文系も9・5%と急増した。

2025年3月の経済学部卒業生の進路を業界別にみると、①情報・通信19・5%、②サービス18・8%、③金融・保険17・8%、④卸・小売14・5%、⑤製造9・8%、⑥不動産・リース5・5%、⑦公務4・1%となっている。主な就職先としては、オービック、マイナビ、レバレッジズ、エン・ジャパン、ベイカレント、日本年金機構、三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行、横浜銀行、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、国分グループ本社、キーエンス、山崎製パン、三菱HCキャピタル、世田谷区役所、東京国税局などが挙げられる。

2025年もAIがビジネスを大きく変えた1年であった。企業の採用では、リードタイム短縮や評価の基準統一などを目的にAI面接の導入が始まった。一方6割近くの学生が文章の添削、面接練習などでAIを補助ツールとして活用している（マイナビ調査）。

キャリアセンターでは、個別相談を年間2万2000件、就活支援イベントを約300件実施。引き続き社会情勢変化に対応し、最善の体制で支援していきたい。

（キャリアセンター 森 博子）



私の大学生活は、法政大学多摩キャンパスという広大なフィールドを舞台に、「自律」と「専門性の追求」をテーマに展開しています。新潟から上京し、西八王子での一人暮らしを通じて、生活能力と責任感を養うことから、私の挑戦は始まりました。

学業面では、現代ビジネス学科の強みであるファイナンスに注力しています。簿記や会計学を軸に、ゼミではExcelを用いた金融ファイナンスの分析や、具体的な事業案の売上予測のグループワークなど、社会の最前線で通用するスキルの習得に励んでいます。

本学科はオンライン授業を効果的



えぎはた ゆうた
江口 祐太
現代ビジネス学科2年
高橋秀朋ゼミ

に活用できるため、週2日の通学以外は、資格勉強やサーティワンでのアルバイトに時間を充てており、限られた時間を最大化するタイムマネジメント能力を磨いています。

課外活動では「動」と「静」の二刀流を貫いています。150名が所属するカメラ部の多摩代表として、他大学との合同展示会や撮影合宿を企画運営し、リーダーシップと社交性を発揮する一方で、茶道サークルでは伝統文化に触れ、礼儀作法と集中力を養っています。

この「会計の専門知識」と「組織を動かす人間力」の両輪を武器に、将来は銀行員として社会に貢献することを目指しています。多摩キャンパスは、自ら動き出す学生にとって、無限の成長機会を与えてくれる最高のステージです。これからも「挑戦」の姿勢を忘れず、日々精進してまいります。

2026年度入試状況
18歳人口減少の中
本学は3年連続で志願者数増加

2026年度一般選抜の志願者数は11万1240人で、前年から6133人増加し、大学別志願者数では全国第4位でした。18歳人口が減少する中、本学や同規模他私大は志願者数を増加させており、志願者が集中する大学とその他の大学で大きく二極化が進んでいます。

入試方式では、大学入学共通テスト利用入試C方式（6教科7科目型）の志願者数が、過去最高の1万1792人となり2年連続で1万人を超えました。この方式は、国公立大学と併願しやすく、国公立大学の合格発表を確認してから入学手続きに必要な入学金や学費等を納入でき、また、個別試験を受験する必要もないことから、2011年度入試で導入して以降、全国から多くの志願者を集めています。今後C方式からの入学者数増加を目指します。

他の方式の志願者数は、T日程（統一日程入試）1万8144人（前年比110%）、A方式5万0612人（前年比107%）、英語外部試験利用

2026年度一般選抜 学部別志願者数

学 部	2026年度 志願者数	2025年度 志願者数	前年度比
法学部	12,390	11,588	106.9%
文学部	9,944	9,137	108.8%
経済学部	12,385	10,719	115.5%
社会学部	10,391	10,220	101.7%
経営学部	16,574	15,946	103.9%
国際文化学部	3,578	2,953	121.2%
人間環境学部	6,016	3,943	152.6%
現代福祉学部	3,723	2,946	126.4%
キャリアデザイン学部	3,992	4,930	81.0%
GIS(グローバル教養学部)	338	375	90.1%
スポーツ健康学部	3,103	2,648	117.2%
情報科学部	3,096	3,692	83.9%
デザイン工学部	7,747	7,741	100.1%
理工学部	11,016	11,576	95.2%
生命科学部	6,947	6,693	103.8%
合 計	111,240	105,107	105.8%

入試8016人（前年比117%）、共通テスト利用B方式（3教科型）2万2676人（前年比95%）となりました。また、学部別志願者数は、全15学部中11学部で増加し、4学部で減少する結果となりました。

方式の志願者増加が一因であると考えています。18歳人口の減少とともに志願者数は減少していく傾向となりますが、本学においては、引き続きアドミッシヨンポリシーの実現に向けた入試改革を進めるとともに、受験生への広報活動、法政ブランドの情報発信を充実させて、より多くの受験生に志願してもらえる大学を目指します。
 （入学センター 春原 秀紀）

2026年度経済学部教員人事

教授会執行部

経済学部長 竹口 圭輔 教授

教授会主任 菅原 琢磨 教授

教授会主任 松野 響 教授

教授会副主任 石 碩 教授（新任）

退職（3月31日付） 萬代 悠 教授

新任

青野 幸平 教授（日本経済論A/B、演習、他）

坪田 建明 教授（国際経済政策論A/B、国際経済論A/B、国際貿易論A/B、他）

八木 文香 准教授（数理統計学A/B、データ解析入門A/B、他）

在外研究員

酒井 正 教授（秋学期）

濱秋 純哉 准教授（春学期）

山田 快 教授（春学期）

国内研究員

武智 一貴 教授

馬 欣欣 教授

国内研修員 奥山 利幸 教授

小沢 和浩 教授

後藤 浩子 教授

橋本 到 教授



全国の会員から事務局に寄せられたお便りを
紹介します
()は西暦年です

北海道から

川南 卓也(17年卒)

岩見沢市 48歳

昨年9月13日(土)、札幌パークホテル3階にて法政大学校友会・北海道校友会・札幌支部の総会・懇親会が開かれ、総会に先立ち、法政大学経済学部杉本龍勇教授による「経済とスポーツの関わり」についての講演が行われました。

同窓会報84号の会員短信で法学部(通信教育課程)へ学士入学したとお伝えしましたが、9月30日に法学部法律学科を卒業しました。法政通信の2つの学科を卒業できた背景には、法政経友会の皆様からのご支援・ご

指導が挙げられます。ありがとうございます。

2013年4月以来、通算12年半在学した法政大学を離れ、次は建築分野を学びたいと計画しています。

埼玉から

川上 良一(92年卒)

越谷市 67歳

私も、スマートフォンが好きではありません。でも買いました。買わざるを得なかったのです。最近の資格試験は申請紙が配布されず、電磁的手法でしか受験を申し込めぬ制度が増えているからです。IT弱者の人権など、鴻毛に等しい扱いです。

私は、旧石器人ではありませんが、ナウい昭和のIT弱者です。メールは送れないし、QRコードも読み取れません。説明書がないのだからできません。が、インターネットは用立っています。書策では困難なマニアックな情報を、迅速容易に検索できるからです。狐鑑鮎と異なり、狸蕎麦の概念規定が困難であることは、ネットから学びました。

写真は、昨夏、初めて実生栽培に成功したりリウム・アウラトゥム(山百合)です。この植物には地下遅発

芽という性質があり、令和3年秋に結果した種子は、翌年土中に微小な鱗茎(球根)を形成し、令和5年3月に到って漸く地上萌芽しました。通常そこから開花まで、5年以上を要するのですが、この個体は実生3年目で咲いたのです。



群馬から

近藤 雅義(75年卒)

邑楽町 76歳

卒業してから50余年となります。光陰矢の如し、まさしくその感であります。在学当時は学生運動が盛んで、確か期末テストの問題が自宅に郵送され、それを大学に返送するという状況でした。自分には学内での演説が騒音に聞こえていました。

講義はまじめに出ていました。特に伊藤光晴先生の近代経済学Iの講義が面白かったです。今でも覚えて

いますが、先生が、アダム・スミスの言った労働とは何か?という質問をされて、誰も答えた学生はいませんでした。「Foil and trouble」(労苦と煩勞)が正解だったようです。そんな事を思い出しました。

千葉から

小野 勝司(62年卒)

木更津市 86歳

いつも会報と共に寄附のお願いがあるものなので、少額ながらさせて頂いている者ですが、一度間違えてC32ワンダーフォーゲルに出してしまったのですが、主将より大変有難いハガキを頂き、感動致しました。

同時に最近のスポーツの弱さ、寂しいです。昔は、ラグビー法早戦など展開。ラグビーで楽しかった。学校として積極的に施設含め、応援しているのか、駅伝など卒業生は楽しみにしているはずだ。頭の良さもいろいろ、やはりスポーツは期待しているし、楽しみにしている。そのための寄附なら皆なするはずだ、お願いします。

高橋 章(74年卒)

佐倉市 75歳

私は毎年、八王子市の高尾

6面へ

山へ参拝がてら登山しております。今年はいにくの雪の天候となつてしまいました。ところが、中腹の薬王院見晴台から眼下を覗くと、町田市方向に雪の多摩キャンパスが見えたのです。幻想的で貴重なシャッターチャンスを撮影した一枚です。ウォーキングや散策の中にも新しい発見や感動があり、これからも続けたいと思っております。



角田 勇(64年卒)

流山市 84歳

法政大学の体育会の各部を応援しています。自分の青春時代、創立された合気道同好会に入りました。同

じ頃創立された少林寺拳法部は、早くから体育会の「部」に昇格しましたが、合気道は未だ部にはなっておりません。これは、合気道には試合がないということのようです。華々しい成果が大学に対して挙げられないということでしょう。名前だけは合気道部ですが、体育会には入れないままです。残念!!

東京から

胡口 靖夫(69年卒)

渋谷区 84歳

竹内實昭氏に見習い書かせていただきます。

1941年6月東京市本郷区真砂町生れ。父の職業は、国鉄の現業労働者です。そのためか否か理由は不明ですが、徴兵に取られなかったので、親子6人戦前戦後の大混乱を生き抜いてこられました。もし父が戦死して生きていなければ、小柄な母一人の手では、到底子供4人(女2人、男2人)は、育てられず、ましてや私と弟の大学進学など夢物語で思いもよらないことでした。

アジア・太平洋戦争中は、本郷の家は強制疎開で失い、母の実家のある伊予松山市に母子5人で疎開しま

した。1945年7月26日の「松山大空襲」の難は逃れましたが、祖母がここも危ないと言ひ、祖父の縁で奥道後の石手川上流にある大井野という小さな集落に再疎開しました。

「大井野」という地名に反して田畑の少ない所で、住民でさえも米の半強制的な供出のために食糧事情が悪く、ましてや新参の厄介者の私達祖父母を含めて7人の食糧は、芋・とうもろこしなどで、ご飯を食べた記憶はありません。毎日空腹に悩まされていましたので、子供心にも「戦争はイヤだ」と思いました。(続く)

最近読んだ主な書籍と句作「戦後80年を詠む」から若干を紹介して、近況に代えます。

- ① 柳田國男著『遠野物語』 大和書房1987年新装版
- 巻頭46頁におよぶ白黒写真が秀逸
- ② (再読) 新井勝紘著『五日市憲法』 岩波新書2018年
- ③ 一ノ瀬俊也著『特攻隊員の現実』 講談社現代新書2020年
- ④ 中村稔著『与謝蕪村考』 青土社2023年
- ⑤ 白川悠紀著『白河大戦争』 栄光出版社2017年

銀やんまついに帰らず特攻機

赤とんぼ故障で離島に不時着機

鬼やんま「敗戦」後の最後の特攻

神奈川から

呉 正男(54年卒)

横浜市 98歳

神仏の加護、差配により夫婦仲良く今年白寿を迎えます。有難いことです。デイサービスに毎週2日参加しました。椅子席体操2回、入浴、昼寝の幼児生活です。やはり疲れませんが、続けたいです。

台湾出身で志願入隊、ソ連抑留は珍経歴ですので、去年は多く取材されました。戦後80年でしたので多忙でした。

歩行は、介助が必要です。

植木 康元(93年卒)

川崎市 55歳

1993年経済学部卒。卒業後は約30年間武田薬品はじめ製薬会社に勤務し、現在は「やすもと行政書士事務所」を開業し、在留資格、医療、ペット法務など中心に活動しています。令和7年11月には、特定7面へ

行政書士の資格も取得し、業務の幅を拡げていく所存です。

事務所のロゴにもなっている3頭のミニチュアダックスが生活の中心で、毎日賑やかに過しております。今後ともよろしく願います。

高橋 新一(91年卒)

綾瀬市 58歳

学部長であられた絵所秀紀先生の退官後、ゼミ生のFacebookでの交流も、本当の顔見知りでないと継続がなかなかできず、話題に欠いてしまっています。

でも、1987年春に大学1年でSクラスに一緒にいた柳井修二君の名前をFacebookで見つけて、最近投稿を拜見できて嬉しかった事がたつたひとつ挙げられます。たった数枚の写真ですが、とても身近な親しみを感じる事が出来ました。彼とはあまりクラスでの会話がなかったですが、大分のご出身と初めて知った次第です。温泉が有名ですね。時永淑先生を覚えていますか？

吉澤 和世(61年卒)

相模原市 88歳

卒業以来、半世紀以上(1961・S36年卒)65年の歳月を重ねました。

入学当初は、マル経(マルクス経済)の法政と云われて、M大の政経学部を辞退して当校へ入学。また同級生にはW大の政経学部を辞退して当校へ入学した者もいたくらい人気がありました。

しかし多摩校舎に移転後は、立地条件的に入学者の利便性に欠いているやに聞いています。以前のような人気度回復のためには市ヶ谷に最終転が急務と思い、切に希望します。

「歳を重ねると言うことは新しい出会いより、別れが増えると言うことなり」と云われます。小生も親しい友人は4人に減ってしまいました。今年度は最後の神宮球場での六大学野球の応援に行く約束をしています。母校の発展を祈念いたします。

古谷 公利(60年卒)

平塚市 88歳

『ドレミの歌』は『インセンティブ』な歌？

近所にある大手スーパー、ハトマークの『ヨークマート』で時折「ドレミの歌」のメロディーが店内放送される。ペギー葉山さんが日本語詞にした、1959年R・ロジャース作曲の歌である。

ドはドーナツのド、レはレモンのレ、で始まり、ドレミファソラシド・ドシラソファミレドと音階が上がって下がる連続符は心が弾むし、お店の購入意欲「インセンティブ」をいやが上にも増進させるのです。

かつて学んだ「顧客の創造」(ドラッカー)の「言の行」にマッチする思いです。ちなみにペギーさんは、「南国土佐を後にして」の200万枚レコード販売が縁で、高知県名誉県民第2号です。(第1号は司馬遼太郎さん)

ご主人の故・根上淳さんから「歌は語れ」とアドバイスされたという。インタビュでペギーさんは、語るように「歌える」ようになったのはやつとここ2、3年と話されたといわれます。

石川から

卯野 修三(81年卒)

能美市 67歳

11年連続出場していた母校は、昨年10月の箱根駅伝予選会では17秒差で11位になり、本大会出場は叶いませんでした。

私は、大学当局はこの現実を深刻に受け止める必要があると思います。東京国際、創価、中央学院など新興

勢力、そして古豪の日大、立大、農大も必死です。

本校は、昨年100周年を迎えた東京六大学野球のおかげで全国津々浦々まで「法政」の名が拡がったのではないのでしょうか!!

大学当局には、現状に甘んじず、スポーツに対しての戦略、戦術を得る意見を聴き、見直していただきたい。このままでは厳しい。

昨年10月の能美市議会議員選挙(定数16)で3回目の当選をさせていただけました。

前回、前々回とトップ当選でしたが、今回は残念ながら2位。但し、11月には16人中15票を投票いただき、副議長に選出されました。責任の重たさを痛感し、議長を支え、責務を果たしてまいります。

岡山から

吉田 浩司(01年卒)

岡山市 50歳

先日、岡山県の同窓会がありました。OBの方が経営されているお店で会が行われ、いつも以上に盛り上がりました。

こういうご縁もすばらしいと思いました。

お願い申し上げます

会報では広告を募集しています。あいざつ広告と企業広告があります。お申込みは事務局へ。広告の掲載料金は同窓会活動に大いに役立っております。幅広い会員各位のご協力をお願いいたします。

法政大学経済学部同窓会

会長 村田紀敏

昭和41年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会

会長代行 加藤毅

〒175-0082 東京都板橋区高島平五―三―一―二
電話 〇三(三九三〇)八六六五
一九六〇年経済学部経済学科卒(上杉ゼミ)

メガソーラーコンサルタント
愛花創業(株)代表取締役
法政大学経済学部同窓会

幹事長 花澤良三
総務部長

〒290-0141 千葉県市原市ちはら台東二―二―一―三
電話 〇四三六(三六)二一六〇

昭和46年経済学部経済学科卒

法政大学経済学部同窓会

事務局長 高森正雄

〒191-0002 東京都日野市新町一―八―一―九
昭和45年経済学部経済学科卒(渡邊佐平ゼミ)

経済学部同窓会副会長
文化シャッター株式会社

代表取締役
会長 潮崎敏彦

昭和45年経済学部卒

村串仁三郎法政大学名誉教授 著

「高度成長期日本の国立公園」
——自然保護と開発の激闘を中心に——
(時潮社、三五〇〇円)

著者は一九六九年法政大学大学院(博)単位取得
博士(経済学)
経済学部同窓会副会長・HP副部長

法政大学経済学部同窓会
三和建装株式会社

会長 元角昌三

〒188-0005 東京都武蔵野市御殿山二―二〇―一―五
電話 〇八〇(二〇〇六)八七八七

昭和45年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会

財政部長
会 田久仁夫

昭和42年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会

副会長
広報部長 小倉尚

〒145-0065 東京都大田区東雪谷三―一六―一―八
電話 〇八〇(五八七八)七二一一
一九六五年経済学部卒(高橋誠ゼミ)

法政大学経済学部同窓会

副会長 菅野里見

昭和42年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会

副会長 佐々木範光

〒359-0007 埼玉県所沢市北岩岡一―一―七
電話 〇四(二九四二)七八〇六
昭和42年経済学部卒

NPO法人海外留学生安全対策協議会JCSOS

理事長 池野健一

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷二―十二―一―十五
日本薬学会 長井記念館ビル一階
電話・FAX 〇三(六四一八)〇七二七・〇七二六
E-mail:kikeno@jcsos.org
一九七二年経済学部卒

公認会計士法友会

会長 太田荘一

〒169-0074 東京都新宿区北新宿四―一九―一―五
(正和ハイツ)
電話 〇八〇(七〇〇九)二六九一
飯塚昇
昭和52年経済学部卒

軽井沢コンサルティングオフィス
フオークレス法律事務所

生前対策専門士・司法書士・行政書士
金久保健

(1988年卒業・ツルミゼミ)
江戸川区船堀一―一―二六 十階(一〇一八号)
電話 〇九〇(九〇三九)六二六一



2026 年度もよろしく

法友体育会顧問
法友ハンドボールクラブ名誉会長

川崎保之

〒183-0035 東京都府中市四谷三―六四―二四
電話 〇九〇(二六四八)六三〇一
昭和38年経済学部経済学科卒

経済学部二部会計学研究会OB会

公認会計士
税理士 桑原正信

〒306-0016 茨城県古河市古河五四四―一四七
昭和43年経済学部商業学科卒

有限会社 エスケー(江戸川南納税貯蓄組合連合会会長)
NPO法人 日本間質性膀胱炎患者情報交換センター理事長

関善明

〒134-0085 東京都江戸川区南葛西
六―十五―十四―一五〇一
電話 〇三(五六九六)三五五三
昭和38年経済学部卒(山本ゼミ)

株式会社加賀ワイズ
ITソフトウェア開発35年

代表取締役 高根典文

〒101-0021 東京都千代田区外神田六―十五―十一
日東ビル
江東法友会名誉会長
一九六七卒(上杉 捨彦ゼミ)

高橋建設興業株式会社

取締役会長 高橋久之

〒212-0004 神奈川県川崎市幸区小向西町四―六五
電話 〇四四(五一)〇五五七
FAX 〇四四(五五五)二二八七
昭和35年経商卒

株式会社アウインエステート

代表取締役 田島榮二郎

横浜市戸塚区戸塚町120アイランド・コア
電話 〇四五(八六二)一七〇〇
昭和37年経済学部卒

コマニー株式会社

会長 塚本幹雄

〒108-0065 杉並区浜田山四―一六―四
セントマークス浜田山二―一六
昭和48年経済学部経済学科卒

博士(学術)
サマルカンド国立外国語大学名誉教授
現代俳句協会会員

胡口靖夫

日高ゼミ 1969年卒

祝法政大学経済学部同窓会
創立34周年

中野ゼミOB会(77会)一同

文京法友会

相談役 高橋将昭

昭和34年経済学部卒

暖かい日差しに恵まれた 日本橋の七福神巡り

事務局長 高森 正雄

1月10日(土)、恒例の新年七福神巡りが開催されました。今年は、2022年以来4年ぶりに日本橋の七福神巡りです。ここは七福神が地理的にコンパクトで、歩く距離が比較的短く、年配者にも負担が少ないのがメリットです。

参加者は計16名で、理系同窓会の村主会長夫妻に加え、息子さんが法政の駅伝選手であることからお近づきとなった鈴木恭子さんも加わり、賑やかなウォーキングとなりました。日中は、風もなく抜けるような青空の暖かい日差しに恵まれ、宝田恵比寿、梶森、笠間稻荷東京別社、末広、松島、小網、茶ノ木、水天宮の順で約2時間をかけて各神社を巡りました。締めくくりは水天宮前の中華料理店で懇親会をかねての昼食会。和気あいあいと盛り上がりました。



水天宮にて記念撮影

【新入会員】

2026年1月
()は西暦卒年 敬称略

- 荒木 佐江子 (学生)
- 山崎 晃平 (学生)
- 生田 陽 (学生)
- 小野 弥 (学生)
- 石岡 鈴菜 (学生)
- 鎌倉 拓大 (学生)
- 神保 優花 (学生)
- 金子 華怜 (学生)
- 三須 健児 (学生)

【一般活動支援金寄付】

2025年12月 1口 千円

- ()は西暦卒年 敬称略
- 会田 久仁夫 (67)
- 川南 卓也 (17)
- 花澤 良三 (71)

【学生支援金寄付】

2025年12月 1口 千円

- ()は西暦卒年 敬称略
- 松本 寿雄 (77)
- 高森 正雄 (70)

【訃報】謹んでご冥福をお祈りいたします

2026年1月

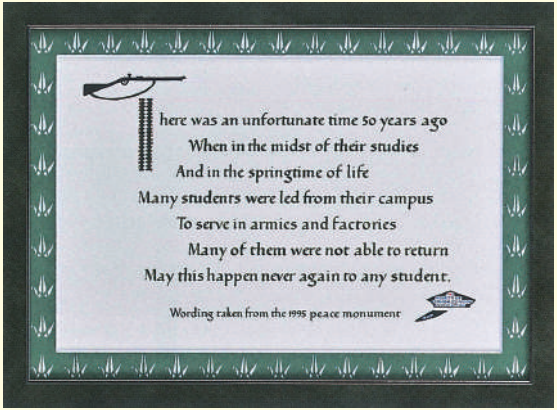
()は西暦卒年 敬称略
ご遺族の方から次の会員のご逝去のご連絡がありました。同窓会発展のため、ご尽力ありがとうございました。

- 塚田 常雄 (57) 井上 義雄 (67)
- 小林 義夫 (57) 浅葉 友明 (60)
- 浜田 俊一 (54) 深井 信朗 (61)
- 高橋 修平 (54) 町田 信裕 (52)
- 坂本 保雄 (62) 花田 芳造 (58)
- 前田 英弘 (61) (名誉教授)
- 川上 忠雄 (61)

事務局 COLUMN

是永由香子さんが、経済学部同窓会が建立した平和祈念碑の文面を、素敵なカリグラフィ(西洋などにおける、文字を美しく見せる手法)作品にしてくださいました。

「カリグラフィ」の末席を汚して四半世紀余り。ここ数十年は年に1書体ずつ写本を分析して、自分なりの文字で作品を制作するという形式で勉強を続けております。2023年度は、ヒューマニスト体を学びました。作品の題材探しを始めた頃、目に止まったのがウクライナの戦禍。ふと平和祈念碑に英訳分があったことを思い出しました。苦心したのが、装飾文字の創作です。当初考えた武器と工具の組み合わせは、縮尺の矛盾で断念。その後、弾薬帯を装着した兵士の写真を見つけ、形が閃きました。一方で、折り鶴の切り絵をマットに載せて平



和を表現しています。なおキャプションの英訳は、英語が堪能な先生によるものです。また名称の英訳にあるHをオレンジにして、校名を暗示しました。戦争と平和を融合させるのは、本当に難しかったです。完成まで数年の時を要しましたが、戦後80年の節目に合ったのは、天の配剤かもしれません」 是永 由香子

事務局からのお知らせ

今年も3月には卒業生が多摩キャンパスから旅立ち、4月には新入生が入ってきました。4月はキャンパスを訪れる学生が多く、最も活気溢れる時期と言えます。授業が始まると、リモートでの受講者が増え、キャンパスの学生は徐々に減っていきます。話は変わりますが、法政経友会では4月9日(木)から1泊で、有志を募り小旅行を実施。群馬県前橋市の赤木南面千本桜や世界遺産の富岡製糸場を訪れました。参加者は、群馬県太田市の会員2名に加え、理系同窓会から参加のご夫妻を含め計17名。平均年齢80歳超には思えない元気のよい一行が、周囲の目を引きました。初日は赤木山麓千本桜の花吹雪や芝桜を堪能、高崎白衣大観音ではそのスケールに圧倒されました。2日目は富岡製糸場を見学、明治に始まる日本の本格的製糸業の歴史に想いを馳せ、その後は少林山達磨寺などを巡りました。



- 【最近の活動】
- 1月10日(土) 新年日本橋七福神巡り
 - 1月28日(水) 教授会執行部との懇談会
 - 1月31日(土) 第4回代表・常任合同幹事会
 - 3月21日(土) 第5回代表・常任合同幹事会
 - 3月24日(火) 卒業祝賀会
 - 4月9日(木) ~ 10日(金) 法政経友会有志による群馬旅行
 - 4月24日(金) 会報発送作業
- 【今後の予定】
- 5月16日(土) 第6回代表・常任合同幹事会
 - 5月20日(水) 教授会執行部との懇談会
 - 6月6日(土) 定期幹事総会・経済学部オレンジの集い
- (事務局長 高森 正雄、77年卒 吉川 慎一)

【訂正】 96号6ページの竹内實昭様のお名前は、正しくは竹内實昭様でした。お詫びして訂正します。